大阪府立大学地域保健学域総合リハビリテーション学類理学療法学専攻・同大学総合リハビリテーション学部理学療法学科・
同大学総合リハビリテーション学部理学療法学専攻・大阪府立看護大学総合リハビリテーション学部理学療法学専攻・
同大学医療技術短期大学部理学療法学科　　同窓会「竹羽会」　　会誌Vol.22　　2015年4月発行

竹内街道

takenouchi – kaido

Vol.22

〒583-8555
大阪府立大学　地域保健学域
総合リハビリテーション学類
理学療法学専攻内　竹羽会
発行責任者：灰方　淑恵
編　集　者：藤堂　恵美子

ちくわ ちくわ ちくわ ちくわ ちくわ ちくわ

巻頭言

春爛漫の好季節を迎え、竹羽会会員の皆様は毎日お元気でご活躍のことと存じます。今期より副会長を務めさせて頂いております杉山です。今年の卒業生は医技短時代から通算すると 18 回目と伺っております。私は 10 回目の卒業生であり、多くの先輩と後輩に囲まれた卒業生であると再認識し、今後も執行部役員として私にできることを務めて参ります。

さて、竹羽会の大きな活動の一つである研修会では、近年は大学の先生方や卒業生にご講演を頂く機会を増やしております。前回は岩田先生にご講演頂き大盛況でした。大学の先生方から改めて最新の知見を学ぶことができ、また卒業生の方々のご活躍の姿を拝見でき、私にとっては大変有意義な時間となっております。また、多くの研修会では卒後 3 年目までの後輩の参加者が多いのですが、大学の先生や卒業生のご講演の際には沢山の先輩方が参加して下さっております。ぜひとも幅広い世代の卒業生の方々に研修会にご参加頂き、今後も先輩・後輩の縦の繋がりや多施設との繋がりを深めていくいい機会となればと思っております。

日々の臨床でも他職種カンファレンスが増えており、多くの意見を取り入れて自分の臨床を見直すいい機会となります。竹羽会の集まりでは、先輩・後輩や他施設のスタッフからいい刺激を頂ける場にしたいと思っております。ご多忙のことと存じますが、今後とも皆様お誘い合わせの上、竹羽会の活動にご参加のほどよろしくお願い致します。

竹羽会副会長　杉山　恭二【学部１期（竹羽会１０期）】
（大阪大学医学部附属病院）

多職種カンファレンスの風景

ちくわ ちくわ ちくわ ちくわ ちくわ ちくわ

第19回卒後研修会報告
「パフォーマンスを向上させるために～運動機能の規定要因を考える！」

日　時：平成26年11月1日（土）　14：30～17：00
場　所：I-site なんば　2階
講　師：岩田晃先生（大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科）
参加者：47名

研修会を終えて

この度、大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科の岩田晃先生に「パフォーマンスを向上させるために」というテーマで講義していただきました。岩田先生は私が学生の頃から学生目線で気さくに話を聞いてくれ、勉強のことはもちろん、就活のことなど様々な面でお世話になった先生です。今回は大阪府立大学を卒業後、初めて母校の先生に講義していただけるということで、非常に楽しみにしていました。

私は理学療法士として患者さんのパフォーマンスを向上させるために、日々臨床に取り組んでいます。患者さんの impairment を見つけ、そこに対してアプローチしていますが、講義後からは筋力だけでなく筋パワーという視点や静的ストレッチの必要性について深く考えるようになりました。私の勉強不足ですが、ストレッチがパフォーマンスの低下を及ぼすという知識はありませんでした。今回の講義を受けることで、知らなかったことや、今までは当たり前だと思っていたことが実は違うということを自分の知識として定着させることができました。こうして学んだことを翌日からの臨床ですぐ使え、これまで自分のしてきた治療プログラムを見直す機会になり、私自身とても有意義な研修会となりました。

就職してから半年たちますが、理学療法の分野は日々進歩し、常に知識の上積みをしていく必要のある職だと感じています。分からないことや知らないことがたくさんあるため、自分で教科書や文献を検索して学ぶという姿勢も大事ですが、研修会等で他者から教えてもらうということも学習には非常に有効な手段であると改めて感じました。患者さんのパフォーマンスを向上させ喜んでもらうことが、私の理学療法士としての喜びですが、いつも上手くいくわけではありません。上手くいく回数が少しでも増えるように、これからも自己研鑽に励もうと思いました。

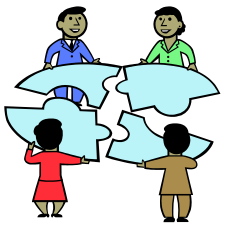
今回、大阪府立大学の OB として研修会に参加させていただき、たくさんの府大の先輩方と一緒に学ぶことができ、私自身とても刺激になりました。これから大阪府立大学を卒業する後輩たちにもぜひ参加して欲しい会です。卒業後もこのような縦の繋がりを大切にしていきたいと思いました。
最後になりましたが、今後の竹羽会の益々の発展をお祈り申し上げるとともに、この度、講義をしてくださった岩田先生、研修会を開催してくださった先輩方に心より感謝申し上げます。

阪口将登【府大 6 期生（竹羽会 17 期）】
（角谷リハビリテーション病院）

平成26年度総会報告

平成26年11月1日（土）14：00～14：15、I-siteなんばにて、平成26年度竹羽会総会が開催されました。出席者29、委任状146通にて総会成立。総合司会は赤井先生が務め、以下の議案が審議されました。

1.開会宣言
2.灰方会長　挨拶
3.定足数確認　平成26年10月30日時点の正会員数が306名。
4.議長の選出　出席者の拍手にて、松本先生が議長、河合が書記に就任。
5.議事
第一号議案　平成25年度事業報告
第二号議案　平成25年度決算報告
第三号議案　平成26年度事業計画
第四号議案　平成26年度予算案
→各議案、出席者の拍手にて承認
6.議長・書記解任
7.閉会宣言



書記　河合　哲平【府大3期生(竹羽会14期)】
(国立循環器病研究センター)

第20回卒後研修会のお知らせ

今回の研修会では、PNF研究所の江口　泰弘先生にご講演をしていただくことになりました。座位や立位でできる基本動作への介入方法について、実技を交えてご講演いただきます。セラピストの触り方や声かけの仕方、からだの使い方の意識を少し変えるだけで対象者の運動制御が変わることを体験し、明日からの臨床の場ですぐに実践できるような内容となっております。

日程については、平成27年10月25日（日）に開催予定です。詳細や申し込み方法等については、後日改めてご連絡させて頂きます。ご多忙のことと存じますが、是非、皆様のご参加をお待ちしております。

学術部　佐野　佑樹【学部2期生(竹羽会11期)】
(大阪府立急性期・総合医療センター)

会費納入のお願い

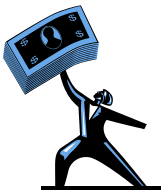
竹羽会の運営は、会員の皆様から収めて頂く会費によって支えられています。未納入の方は是非ともお収め下さい。

なお、会費は**永久会費で20,000円**となっております。たいへん大きい金額ではございますが、勉強会開催などの費用に割り当てる大切なお金です。よろしくお願いいたします。

〈郵便振替口座〉

振替口座：00910-7-223456

加入者名：竹羽会



・研修会場で直接納入して頂くことも可能ですので、よろしくお願い致します。

・振込手数料はまことに恐縮ですがご負担をお願いいたします。

・必ず振込み者の氏名と期数を入れて下さい。

例：「ﾘｶﾞｸ ﾊﾅｺ ｶﾞｸﾌﾞ1」「ﾘｶﾞｸ ﾀﾛｳ ﾌﾀﾞｲ2」

・**ATM**からも振込みができます。

（専用の用紙をお渡しします）

竹羽会「永久会費」に関するお問い合わせは下記までお願いします。

財務部：落合　都【府大2期生(竹羽会13期)】

（秋津鴻池病院　リハビリテーション部）

連絡先TEL：0745-63-0601(病院)

0745-64-2065(リハ部直通)

E-mail：miya385jubilo@yahoo.co.jp

投稿大募集！

『竹内街道』では、会員の皆様からの投稿原稿を大募集しています。「こんな研修会に参加してきました」「こんな勉強会をやっています」「今度、同窓会があります」などなど、内容、文字数等問いません。会員に知らせたいことを何でも良いので広報部までお寄せください。次号は、平成27年秋頃発行予定です。投稿お待ちしています！！

広報部　　藤堂　恵美子【9期生(竹羽会9期)】(巽病院)

E-mail：to_emk@yahoo.co.jp

編集後記

新年度となり、当法人も沢山の入職者を迎えました。
自分自身も新たな気持ちで、初心を忘れずに取り組みたいと思います。(藤堂)

ひとり言

お問い合わせ・連絡先

事務局：赤井　友美【8期生(竹羽会8期)】
〒632－0001　奈良県天理市中之庄町 470
奈良東病院　リハビリテーション科
TEL：（0743）65－1771　　FAX：（0743）65－4157
E-mail：　tomoa_a3335@yahoo.co.jp

所属の変更等がございましたら，こちらまでお知らせ下さい．